

セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2017 (広島)

セキュリティセミナー

サイバー攻撃対策事例

～ 被害に遭わないために！
遭っても慌てないために！

平成29年10月27日(金)

13:00～16:00

(受付開始 12:30)



会場：広島市南区民文化センター
(2階 スタジオ)

定員150名 参加費無料

どなたでも参加できます

(社会人、学生、教職員、保護者等)

申込：「セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2017 (広島)」 一般講座申込窓口

E-mail chugoku-ippan@security-camp.org

TEL 082-242-7408

メール本文に以下タイトルと必要項目を記載し申込窓口までメールを送信ください。

締切 10/20(金) 17:00

タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2017 (広島) 一般講座参加申込

定員になり次第締め切らせていただきます

必要事項：氏名(ふりがな)、会社名(学校名)、部署名(学科・学年)、E-mail アドレス(確実に連絡がつくアドレス)

申込された方には、窓口より「[受付完了]セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2017 (広島)」というタイトルの確認メールが届きます。

13:00～13:10 (10分)	開会挨拶 相原 玲二 氏 / 国立大学法人 広島大学 副学長 (情報担当)
講演1 13:10～14:00 (50分)	『サイバー犯罪の最新動向 (広島の現状)』 講師：広島県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課員 中国管区警察局 広島県情報通信部 情報技術解析課員 内容：広島県内におけるサイバー犯罪の現状や被害の傾向について、最前線に対応されるサイバー犯罪対策課の専門家がご説明します。 また、犯罪者が使う手口や特徴をデモンストレーションを交えてご説明し、被害に遭わないための対策についてお話しします。
講演2 14:10～15:00 (50分)	『Webサイトを安全にするための道具は揃っている』 講師：上野 宣 氏 / セキュリティ・キャンプ実施協議会 講師WG主査 内容：サイバー攻撃からWebサイトを守るための対策に悩む必要はありません。 すでにベストプラクティスは揃っているのです。 経営課題としてのサイバー攻撃対策から具体的なWebアプリケーションの作り方までインターネット上にはさまざまな情報が溢れていますが、何からまずは取り組むべきでしょうか。その悩みを解決します。
講演3 15:10～16:00 (50分)	『セキュリティ対策の最新動向 ～ デジタルフォレンジック』 講師：横内 豊樹 氏 / 株式会社 Irelgia・コミュニケーションズ 情報システム本部 基盤サービス部 専任副長 内容：インシデント被害が発生した場合の対応(コンピュータやネットワーク等の資源及び環境の不正使用、サービス妨害、データ破壊、意図しない情報の開示や、それに至る行為(事象)等への対応)や法的紛争・訴訟への対応では、電磁的記録の証拠保全や調査・分析を行うことが必要です。 デジタルフォレンジックとは電磁的記録の改ざん・毀損等についての分析・情報収集等を行う一連の科学的調査手法・技術です。 最前線に対応される専門家がデジタルフォレンジックの最新動向やツールについてご説明します。

主催：セキュリティ・キャンプ実施協議会 / 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) /

広島インターネットビジネスソサイエティ (HiBiS)

共催：県立広島大学 / 広島市立大学 / 広島県警察本部

後援：経済産業省中国経済産業局

お問い合わせ窓口

一般社団法人 広島県情報産業協会 HiBiS 事務局
〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7-47 広島情報プラザ2階
「セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2017 (広島)」担当
E-mail hiroshima_camp@hia.or.jp
TEL 082-242-7408